



令和七年度夏休み親子の集い in 南会津

さいたま市から「体験の風をおこそう」運動推進事業

【基本理念】 自然に触れ 自然に学び 自然で鍛える

たていわ通信



令和7年度第3号（8・9月）
さいたま市立館岩少年自然の家
TEL 0241-78-2311
FAX 0241-78-2313

<https://tateiwa-sizen.saitama-city.ed.jp>

「夏季・自然の教室」

「地元の小学校との交流」

七月二十六日（土）から七月二十八日（月）までの二泊三日で夏休み親子の集い in 南会津を、館岩少年自然の家で開催しました。一日目のたかつえスキー場での夏祭り、二日目の登山、クラフト体験や夜のキャンプファイヤー、三日目の川魚さばきなど盛りだくさんの体験活動を楽しみ、親子の時間を満喫していました。参加された親子からは、「普段なかなか子どもとの時間が取れなかったが、様々な活動を体験する中で成長を感じることができた。」「お父さんと一緒にキャンプファイヤーができて最高の思い出になった。」など親子での貴重な時間を過ごせた喜びの声を聴くことができました。また、子どもたちを通して、他の家族との交流も見られ、と温かい親子の集いとなりました。

さいたま市の友好都市である南会津町の小学校とさいたま市の小学校が、館岩少年自然の家で交流会を行いました。館岩小学校と馬宮西小学校、伊南小学校と大久保小学校、松沢小学校・田島第二小学校と川通小学校が交流しました。カレー作り、焼き板、前山登山、川魚さばき、キャンプファイヤー等の活動を通じて、絆を深めました。児童たちは活動を共に行うごとに、笑顔も増えていき、お別れの会では、「別れるのが寂しい」という声も聞こえ、仲が深まっていった様子が伝わってきました。雨の中でのキャンプファイヤーや、励まし合って登った前山登山は一生忘れられない思い出になったことでしょう。



夏季・後期現地研修会

七月二十九(火)～三十日(水)の二日間、館岩少年自然の家で、夏季・後期自然の教室の現地研修会を行いました。市内の小学校から三十三名の先生方が参加し、活動プログラムを実際に体験したり、施設や敷地内を見学したりして有意義な二日間を過ごしました。先生方は熱心に所員の話を聞き、実際に児童を引率したことをイメージしながら、一つ一つの研修を真剣に取り組んでいました。また、先生方どうしで、情報交換をするなど積極的な姿勢で二日間を過ごしていました。

夏季・後期の「自然の教室」が実りあるものとなるよう所員一同、全力で取り組んでいきたいと思っています。

マダニに注意



「館岩ルツクの徹底を」マダニに刺されてしまうと医療機関で処置をしてもらう必要があります。楽しい活動が制限されてしまいますので、活動中は館岩ルツクの徹底をお願いします。

一瞬の油断でマダニの被害を受ける場合があるので、館岩ルツクの解除は、館内に入る直前にしましょう。



入所式



川魚さばき



敷地内見学



今回紹介する生き物は、二ホンカナヘビ、ヤマカガシ(体色変異体)、アオダイショウ(幼蛇)の爬虫類です。陸上、森林、水中など様々な環境に適応して、生息しています。館岩の爬虫類は、日当たりの良い場所や水辺を好む傾向があります。

自然の教室の中で、蛇がヒキガエルを捕食する場面など、自然界の厳しさを学ぶことができます。知ることも知れませんが、

自然の教室の中で、蛇がヒキガエルを捕食する場面など、自然界の厳しさを学ぶことができます。知ることも知れませんが、



アオダイショウ 幼蛇

爬虫類 変異体や幼蛇も



ヤマカガシ 体色変異体



ニホントカゲ 幼体



ニホンカナヘビ

南会津探訪

「ホテル南郷」

さいたま市の保養施設でもある片貝温泉ホテル南郷では、地元でとれる厳選した野菜を、料理長自らが調理して特別な一皿を提供しています。この一皿には、野菜は生で食べるという概念を覆し、お客様に喜んで頂くために、こんな食べ方があるということ、苦手な人でも食べてもらえるようにと工夫をし、料理長の熱い思いが特別な一皿となつて、提供につながったそうです。今では大盛況となり、ホテル南郷の看板メニューになっています。皆様も、ぜひこの特別な一皿を一度召し上がってみてはいかがでしょうか。



トマトの天ぷら

きゅうりの天ぷら

リンゴの天ぷら